



あかまつ

令和4年度

第2号

令和4年4月7日

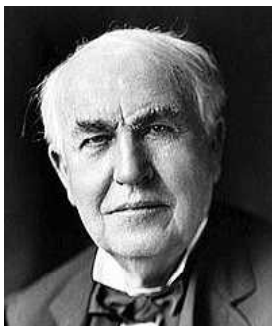
《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

新しい気持ちで

一昨日4月5日の朝は、玄関の靴棚の場所で、「あ、〇年生になったからだな。」「ぼくの内ズック新しくなったんだよ。」というような声が聞かれ、学校に入ったところから去年までと違うことに驚きやうれしさを感じていた子どもたちでした。新しい学年の教室に入った瞬間は、どこかちょっぴり「えらくなった気分」「かしこくなった気分」になったことと思います。

学年が一つ上がるということは、子どもにとって実に新鮮なものです。新しい先生や教室、ピカピカの教科書……、初日の出会いに感じた新鮮さをいつまでも忘れないで、これからの学校生活を一生懸命に過ごしてほしいと思います。始業式では私から次のようなお話をしました。

クイズです。「大きい」の反対は何ですか。 → 「小さい」
「短い」の反対は何ですか。 → 「長い」
では、「成功」の反対は何ですか。 → 「失敗」 ????



国語辞典では、「成功」の反対は確かに「失敗」です。でも、人の生き方において、成功の反対は失敗ではないのです。

発明王エジソンは、電球を発明するまで、1万回失敗したそうです。失敗するたびに、エジソンは悲しくなったりでしょうか。もうやめたと諦めたでしょうか。実は、エジソンは失敗したとは言わなかったし、途中で諦めもしなかったそうです。

エジソンは、「これは、失敗ではない。うまくいかない方法を1万通り発見したのだ。」と、前向きに捉えたそうです。電球の発明のためにたくさん失敗したからこそ成功にたどり着いた。だから、人の生き方では、成

功の反対は失敗ではなく、「諦めること」や「何もしないこと」「チャレンジしないこと」なのです。

太田南小のみんなには、エジソンのように、「失敗を恐れずチャレンジすること」を頑張してほしいと思います。チャレンジを何回もして、失敗しても、それを失敗とは言わないのです。成功への階段を一段上がったということです。

それではチャレンジを3つ言います。

一つ目は、「できた、やったあ」という気持ちをたくさん味わうために、すぐに諦めずによく考えることです。勉強を頑張りましょう。

二つ目は、「優しい心」です。相手の気持ちを想像して助け合いましょう。温かい言葉は、明るい学級・学校をつくれます。

三つ目は、「元気な子」です。夢中になって運動することで、からだを鍛え、諦めない強い心をつくれます。

この3つをいつも心にもって、チャレンジし続けましょう。



太田南小の学校教育目標は、今年度も、

「夢に向かって本気でチャレンジ! 笑顔の花咲く南っ子」

です。

明日は入学式

明日は令和4年度の入学式です。3校時は入学式の練習が行われました。マスク越しではありますが、精一杯の歓迎をしたいと思います。

卒業式に準じた形で、式場には4年生以上で参加し、2・3年生はリモートで教室から新入生を迎えます。式の終了後に行われる「1年生を迎える会」では、短い時間ですが、お祝いの気持ちを込めて3年生からのプレゼントや2年生からの発表をすることにしました。



全校みんなで
待っています！！

はしを持たせてください

昨年度中の給食センターからのお便りや、各学年からの始業式の日のお便りにもあったように、令和4年度から給食の時には



「My はし」が必要になります。

どうか毎日はしを持たせていただきますよう、お願いいたします。「家に帰ったらはしを出すこと」「毎日洗ってまた次の日に持ってくること」…早く子どもたちに習慣付けができるよう、教室でも声をかけていきたいと思えます。

SDGsの目標にも照らし、「割り箸は不可」とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染防止に関する引き続きのお願い

3月に無事に卒業式や修了式を行うことができましたのも、平日頃のお子さんの健康観察等、保護者の皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。

4月になりましても、秋田県の感染状況が、依然として高止まりの傾向です。以下の点について、引き続きのご協力をお願いいたします。



①基本的な感染予防対策の徹底

・健康観察 ・手洗い、うがい、手指消毒 ・換気 ・マスク着用

②お子さんや家族の具合が悪い場合の対応

・発熱、のどの痛み、だるさ等の体調不良がみられる場合は、躊躇せずに学校を休ませて下さるようお願いいたします。大人も子どももそのような場合は無理をせず、かかりつけ医または「あきた新型コロナ受診相談センター(018-866-7050 24時間対応)」に連絡をお願いします。

③お子さんの外出等への対応

・大人数や普段一緒にいない人との飲食やイベント等への参加はできるだけ控えるようお願いいたします。
・外出時のお子さんの感染防止対策に特段のご配慮をお願いします。

④お子さんの県外との往来への配慮

・これまで以上に慎重なご判断をお願いいたします。

⑤その他

・児童生徒本人はもちろん、家族等が感染または濃厚接触者(接触者)となりPCR検査を受けることとなった場合は、どうか学校にお知らせいただければと思います。よろしくお願いいたします。
・感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等はいじめにつながるものであり、絶対に許されないことを児童にも指導しておりますので、ご家庭でも同様に対応して下さるようお願いいたします。